

モルタル面及びプaster面

18章8節: つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G) ノボクリーンビュー艶有(ゼロVOC仕様)

公共仕様No.
DNT-新設・8-1-01

使用材料一覧表

規格 一般名称		商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー	ノボクリーンシーラー	F☆☆☆☆	水道水
2	JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルジョンペイント	ノボクリーンビュー艶有	F☆☆☆☆	水道水

塗装仕様

表18.2.4 モルタル面及びプaster面の素地ごしらえ【A種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 乾燥	—			素地を十分に乾燥させる。
2 汚れ、付着物除去	—			素地を傷つけないように除去する。
3 吸込止め	JIS K 5663	合成樹脂エマルジョンシーラー	—	全面に塗り付ける。
4 穴埋め、 パテかい	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	ひび割れ、穴等を埋めて、不陸を調整する。
	JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	耐水形	
5 研磨紙ざり	研磨紙P120～220			パテ乾燥後、表面を平らに研磨する。
6 パテしごき	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	全面にパテをしごき取り平滑にする。
	JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	耐水形	
7 研磨紙ざり	研磨紙P120～220			パテ乾燥後、全面を平らに研磨する。

(注) 1. 仕上材が仕上塗材の場合は、パテ及び工程3の吸込止めは、仕上塗材製造所の指定するものとする。
2. 仕上材が壁紙の場合は、パテ及び工程3の吸込止めは、壁紙専用のものとする。
3. 合成樹脂エマルジョンパテは、外部に用いない。

表18.8.1 モルタル面及びプaster面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り【A種】

工程		商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/㎡/回)	塗装間隔 (20℃)
1	下塗り	ノボクリーン シーラー	白	—	10～20	刷毛 ローラー	0.07	2時間以上
					20～30	スプレー		
2	中塗り (1回目)	ノボクリーン ビュー艶有	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
					10～20	スプレー		
3	研磨紙ざり	研磨紙P220～240						清掃後
4	中塗り (2回目)	ノボクリーン ビュー艶有	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
					10～20	スプレー		
5	上塗り	ノボクリーン ビュー艶有	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	—
					10～20	スプレー		

(注) 1. 素地ごしらえの種類は、塗料その他の欄による。
2. 押出成形セメント板面の素地ごしらえは、表18.2.6によるB種とする。

18.2.5 モルタル面及びプaster面の素地ごしらえ

モルタル面及びプaster面の素地ごしらえは表18.2.4により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

18.8.2 モルタル面及びプaster面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

モルタル面、プaster面つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表18.8.1により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

なお、天井面等の見上げ部分は、工程3を省略する。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成28年版に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。